



平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 サントリー食品インターナショナル株式会社
 コード番号 2587 URL <http://www.suntory.co.jp/sbf/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鳥井 信宏
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 市本 徹雄 TEL 03-3275-7022
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績（平成25年1月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	517,969	10.8	27,623	25.9	25,164	25.9	11,991	95.7
24年12月期第2四半期	467,292	—	21,936	—	19,993	—	6,127	—

(注) 包括利益 25年12月期第2四半期 47,229百万円 (595.5%) 24年12月期第2四半期 6,790百万円 (—%)

(参考) EBITDA 25年12月期第2四半期 601億円 (21.5%) 24年12月期第2四半期 495億円 (—%)

指標の定義、計算方法等の詳細は「セグメント情報等」10ページをご覧ください。

のれん償却前四半期純利益 25年12月期第2四半期 234億円 (44.6%)

24年12月期第2四半期 162億円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	55.52	—
24年12月期第2四半期	28.37	28.35

(注) 当社は、平成25年4月16日付で普通株式1株につき500株の株式分割を行っています。前連結会計年度期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額を算定しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第2四半期	995,771	249,948	22.1
24年12月期	844,450	204,275	22.5

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 220,411百万円 24年12月期 190,348百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	29,896.50	29,896.50
25年12月期	—	0.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2. 当社は、平成25年12月期において配当を予定していますが、具体的な配当につきましては現時点で未定です。

3. 平成25年12月期の連結業績予想（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

(%表示は、対前年増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,130,000	13.9	75,000	28.3	69,000	27.7	35,000	49.7	133.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

(参考) EBITDA 25年12月期通期(予想) 1,420億円 (23.8%)

のれん償却前当期純利益 25年12月期通期(予想) 590億円 (37.0%)

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有
新規 1社 （社名）PEPSICO INTERNATIONAL - VIETNAM COMPANY 、除外 1社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期2Q	216,000,000株	24年12月期	216,000,000株
② 期末自己株式数	25年12月期2Q	1株	24年12月期	1株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年12月期2Q	216,000,000株	24年12月期2Q	216,000,000株

(注) 当社は、平成25年4月16日付で普通株式1株につき500株の株式分割を行っています。前連結会計年度期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数（普通株式）を算定しています。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社及び当社グループが本資料の作成日現在で入手可能な情報から得られた判断に基づいていますが、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、当社及び当社グループの事業を取り巻く経済情勢、市場動向、為替レート等に関わる様々な要因により、記述されている業績予想とは大幅に異なる可能性があることをご承知おき下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(7) 重要な後発事象	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(2013年1月1日～2013年6月30日)における世界経済は、欧州債務問題等による景気の下振れリスクの懸念があるものの、緩やかな回復傾向が継続し、底堅さも見られました。わが国経済においても、円安・株高が進行し、企業収益の改善や個人消費の持ち直しが見られる等、今後の景気回復に向けた期待が高まりつつあります。

このような状況の中、当社グループは収益性向上に向けた施策を進めました。国内セグメントでは引き続き、重点ブランドの強化と販売促進活動の推進により、事業規模の更なる拡大と収益力強化に取り組みました。国際セグメントでは各国での重点ブランドの育成やグループシナジーの強化等に取り組みました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,180億円(前年同期比10.8%増)、営業利益は276億円(前年同期比25.9%増)、経常利益は252億円(前年同期比25.9%増)、四半期純利益は120億円(前年同期比95.7%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

[国内セグメント]

国内セグメントでは、重点ブランドの強化を軸に、消費者の嗜好変化に対応するための新商品の発売、ブランド横断型の消費者キャンペーンによる小容量サイズ商品の販売活動強化等、需要の拡大を図りました。

「BOSS」は、主力商品(「レインボーマウンテンブレンド」「贅沢微糖」「無糖ブラック」「カフェオレ」)を中心に店頭でのマーケティング活動を強化し、前年割れと推定される缶コーヒー市場の中で、当社グループは前年並の販売数量となりました。

「伊右衛門」ブランドは、「伊右衛門」と「贅沢冷茶」の2本柱が好調で、消費者キャンペーンやTV-CMと連動した積極的なマーケティング活動を展開し、販売数量が大幅に増加しました。

「サントリーウーロン茶」は、スーパーマーケットと協働した販売促進活動や新TV-CMの放映等により、前年並みの販売数量となりました。

「サントリー天然水」は、植物由来原料を30%使用した国産最軽量※1(11.3g)ペットボトルを採用※2したりリニューアルで同商品が持つ価値を高め、コミュニケーションメッセージを一新する等、ブランド力の強化により店頭での販売促進を図った結果、販売数量を大きく伸ばしました。

※1 国産ミネラルウォーターペットボトル(500ml～600ml)対象 2013年8月6日現在

※2 自動販売機対応商品を除く550ml商品

「PEPSI」は、「ペプシネックス」のリニューアルを行いました。また、特定保健用食品「ペプシスペシャル」の販売増が寄与し、販売数量が大幅に伸長しました。

果汁入り炭酸飲料「オレンジーナ」も堅調に推移し、機能性飲料「GREEN DA・KA・RA」は熱中症対策飲料として機能性飲料市場の拡大に貢献する等、売上増に大きく寄与しました。

自動販売機事業においては、同事業を担う子会社を4月に経営統合し発足したサントリービバレッジサービス(株)が、経営の効率化にむけ、基盤強化を図りました。

上記活動により売上の増大を図ると同時に、製造原価及び物流費等のコスト革新を行い、更なる収益性向上に取り組みました。

これらの結果、国内セグメントの売上高及びセグメント利益は、次のとおり、増収増益となりました。

国内セグメント売上高	3,315億円(前年同期比3.1%増)
国内セグメント利益	169億円(前年同期比32.0%増)

[国際セグメント]

国際セグメントでは、欧州、オセアニア、アジア、米州において、競合が一層激化する等、厳しい環境の中、各エリアでの重点ブランドの強化等に取り組みました。

欧州では、厳しい経済環境と天候不順が続く状況下で、強い事業基盤をもつオレンジーナ・シュウェップス・グループが、重点ブランドの育成・強化のためのマーケティング活動に重点的に取り組みました。

オセアニアでは、フルコア・グループが、重点ブランドであるエナジードリンク「V」の販売促進の強化に取り組みました。また、ニュージーランドにおける「PEPSI」ブランドの販売が引き続き好調に推移する等、フル

コア・グループ全体で販売数量を伸ばしました。

アジアでは、健康食品・加工食品を製造・販売するセレボス・グループが、タイにおける健康食品販売を中心に堅調に推移しました。サントリーガルーダ・グループでは、「Okky」等が牽引し、昨年に発売したサントリーブランドの緑茶飲料「みらい」も売上増に寄与しました。また、ベトナムにおいては、4月にPepsiCo, Inc.との合弁会社が飲料事業を開始し、着実に事業を拡大しました。

米州では、Pepsi Bottling Ventures LLCが、販売チャネル別価格戦略の最適化等に取り組んだ結果、ノースカロライナ州を中心に底固い業況を堅持しています。

また、フルコア・グループでのペットボトル内製化を含む生産設備の更新等、国内で培った研究開発技術や製造原価及び物流費等のコスト改善のノウハウを海外へ展開し、グループシナジーの強化による品質向上及び収益力強化に取り組みました。

これらの結果、国際セグメントの売上高及びセグメント利益は、各エリアでの積極的なマーケティング活動及び円安の寄与もあり、次のとおり、前年同期を上回る結果となりました。

国際セグメント売上高	1,865億円（前年同期比28.0%増）
国際セグメント利益	222億円（前年同期比15.4%増）

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

[資産、負債及び純資産の状況]

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金、商品及び製品、原材料及び貯蔵品、有形固定資産等の増加により、前連結会計年度末に比べ1,513億円増加して9,958億円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金、有利子負債等の増加により、前連結会計年度末に比べ1,056億円増加して7,458億円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定の増加等により、前連結会計年度末に比べ457億円増加して2,499億円となりました。

[キャッシュ・フローの状況]

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ123億円増加し、384億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益256億円、減価償却費211億円等により、資金の収入は前年同四半期に比べ116億円増加し、333億円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形及び無形固定資産の取得による支出262億円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出122億円等により、資金の支出は前年同四半期に比べ149億円増加し、390億円となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加による収入262億円、長期借入れによる収入548億円、長期借入金の返済による支出513億円等により、資金の収入は前年同四半期に比べ128億円増加し、153億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期の連結業績は、概ね予想通りに推移しており、2013年12月期（2013年1月1日～2013年12月31日）の連結業績予想については、2013年7月3日に発表しました通期の業績予想から変更を行っていません。なお、今後、業績に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

株式の新規取得等により、PEPSICO INTERNATIONAL - VIETNAM COMPANYを当第2四半期連結会計期間より連結子会社に加えています。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,069	38,382
受取手形及び売掛金	114,470	148,872
商品及び製品	27,731	41,633
仕掛品	2,402	2,452
原材料及び貯蔵品	14,621	20,650
その他	33,988	45,811
貸倒引当金	△389	△388
流動資産合計	218,895	297,414
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具	83,993	101,565
その他	151,345	169,438
有形固定資産合計	235,338	271,004
無形固定資産		
のれん	349,929	370,323
その他	10,205	21,769
無形固定資産合計	360,135	392,092
投資その他の資産		
投資有価証券	15,781	17,072
その他	14,996	18,646
貸倒引当金	△797	△700
投資その他の資産合計	29,981	35,018
固定資産合計	625,455	698,115
繰延資産	99	241
資産合計	844,450	995,771
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	93,465	114,382
電子記録債務	14,663	17,485
短期借入金	311,214	219,205
未払法人税等	5,103	12,455
賞与引当金	1,828	2,178
リース債務	1,644	1,591
その他	109,265	135,938
流動負債合計	537,186	503,236
固定負債		
長期借入金	30,483	162,402
退職給付引当金	6,815	6,418
役員退職慰労引当金	32	24
リース債務	3,247	2,962
その他	62,410	70,777
固定負債合計	102,988	242,586
負債合計	640,174	745,822

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	54,395	54,395
利益剰余金	122,609	121,886
株主資本合計	207,004	206,282
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	429	744
繰延ヘッジ損益	435	343
為替換算調整勘定	△17,521	13,041
その他の包括利益累計額合計	△16,656	14,129
少数株主持分	13,927	29,537
純資産合計	204,275	249,948
負債純資産合計	844,450	995,771

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
売上高	467,292	517,969
売上原価	207,764	229,745
売上総利益	259,528	288,223
販売費及び一般管理費	237,592	260,599
営業利益	21,936	27,623
営業外収益		
受取利息	136	155
持分法による投資利益	—	280
その他	799	474
営業外収益合計	936	911
営業外費用		
支払利息	2,654	2,467
為替差損	—	731
その他	224	171
営業外費用合計	2,879	3,370
経常利益	19,993	25,164
特別利益		
受取保険金	—	1,051
受取補償金	260	—
組織再編益	—	2,319
その他	92	37
特別利益合計	353	3,408
特別損失		
固定資産廃棄損	1,598	1,117
組織再編関連費用	335	1,755
その他	76	103
特別損失合計	2,010	2,976
税金等調整前四半期純利益	18,337	25,595
法人税等	10,575	11,288
少数株主損益調整前四半期純利益	7,761	14,307
少数株主利益	1,633	2,315
四半期純利益	6,127	11,991

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,761	14,307
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	74	314
繰延ヘッジ損益	91	△91
為替換算調整勘定	△1,214	32,054
持分法適用会社に対する持分相当額	78	645
その他の包括利益合計	△971	32,922
四半期包括利益	6,790	47,229
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,347	42,777
少数株主に係る四半期包括利益	1,443	4,452

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	18,337	25,595
減価償却費	17,478	21,087
のれん償却額	10,059	11,422
受取利息及び受取配当金	△230	△251
支払利息	2,654	2,467
固定資産廃棄損	1,598	1,117
売上債権の増減額 (△は増加)	△24,886	△28,500
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△13,971	△13,092
仕入債務の増減額 (△は減少)	12,599	11,807
その他	10,054	12,754
小計	33,694	44,407
利息及び配当金の受取額	504	376
利息の支払額	△2,671	△1,887
法人税等の支払額	△9,856	△9,628
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,671	33,267
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△23,064	△26,232
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△12,209
その他	△1,072	△590
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,137	△39,032
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	16,745	26,155
長期借入れによる収入	286	54,785
長期借入金の返済による支出	△2,121	△51,284
リース債務の返済による支出	△766	△822
配当金の支払額	△10,525	△12,915
少数株主への配当金の支払額	△1,274	△647
その他	126	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,471	15,271
現金及び現金同等物に係る換算差額	477	2,796
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	483	12,302
現金及び現金同等物の期首残高	28,205	26,061
現金及び現金同等物の四半期末残高	28,689	38,363

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内	国際 (注) 4			
売上高					
外部顧客への売上高	321,604	145,687	467,292	—	467,292
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	647	647	△647	—
計	321,604	146,335	467,940	△647	467,292
セグメント利益 (注) 3	12,789	19,206	31,995	△10,059	21,936

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない、のれん償却額です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3. 報告セグメントごとのEBITDAは次のとおりです。

(単位:百万円)

	国内	国際	合計
セグメント利益	12,789	19,206	31,995
減価償却費	13,285	4,192	17,478
EBITDA ※	26,075	23,398	49,474

※ EBITDAは、セグメント利益に減価償却費を加えた数値です。

4. 国際セグメント売上高、利益及びEBITDAの内訳

国際セグメントを、現地法人グループの親会社の所在地別に分類した売上高、利益及びEBITDAの内訳は次のとおりです。

(単位:百万円)

	欧州	オセアニア	アジア	米州	国際計
売上高					
外部顧客への売上高	62,907	15,537	36,480	30,762	145,687
セグメント間の内部売上高 又は振替高	647	—	—	—	647
計	63,554	15,537	36,480	30,762	146,335
セグメント利益	10,604	2,107	3,505	2,988	19,206
減価償却費	1,642	467	916	1,166	4,192
EBITDA	12,247	2,575	4,422	4,154	23,398

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内	国際 (注) 4			
売上高					
外部顧客への売上高	331,483	186,485	517,969	—	517,969
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	510	510	△510	—
計	331,483	186,996	518,480	△510	517,969
セグメント利益 (注) 3	16,882	22,163	39,046	△11,422	27,623

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない、のれん償却額です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3. 報告セグメントごとのEBITDAは次のとおりです。

(単位:百万円)

	国内	国際	合計
セグメント利益	16,882	22,163	39,046
減価償却費	14,608	6,479	21,087
EBITDA ※	31,490	28,642	60,133

※ EBITDAは、セグメント利益に減価償却費を加えた数値です。

4. 国際セグメント売上高、利益及びEBITDAの内訳

国際セグメントを、現地法人グループの親会社の所在地別に分類した売上高、利益及びEBITDAの内訳は次のとおりです。

(単位:百万円)

	欧州	オセアニア	アジア	米州	国際計
売上高					
外部顧客への売上高	74,097	19,656	56,548	36,183	186,485
セグメント間の内部売上高 又は振替高	510	—	—	—	510
計	74,608	19,656	56,548	36,183	186,996
セグメント利益	11,531	2,344	4,707	3,579	22,163
減価償却費	2,225	570	2,248	1,433	6,479
EBITDA	13,757	2,915	6,955	5,013	28,642

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

(公募による新株式の発行及び株式の売出し)

当社は、2013年7月3日に東京証券取引所市場第一部に上場しました。当社は、上場にあたり2013年5月29日及び2013年6月17日開催の取締役会において、下記のとおり新株式の発行を決議し、2013年7月2日に払込が完了しました。

この結果、資本金は168,384百万円、発行済株式総数は309,000,000株となっています。

1. 公募による新株式の発行

(1) 募集方法

国内募集 一般募集（ブックビルディング方式による募集）
 海外募集 欧州及び米国を中心とする海外市場（ただし、米国においては米国証券法に基づくルール144 Aに従った適格機関投資家に対する販売のみとする。）における募集

(2) 発行する株式の種類と数

国内募集 普通株式 33,500,000株
 海外募集 普通株式 59,500,000株

(3) 発行価格 1株につき3,100円

(4) 引受価額 1株につき2,976円

この価額は、当社が引受人より1株当たりの新株式払込金として受け取った金額です。なお、発行価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。

(5) 払込金額 1株につき2,550円

この金額は、会社法上の払込金額であり、2013年6月17日開催の取締役会において決定された金額です。

(6) 資本組入額 1株につき1,488円

(7) 発行価格の総額 288,300百万円

(8) 引受価額の総額 276,768百万円

(9) 払込金額の総額 237,150百万円

(10) 資本組入額の総額 138,384百万円

(11) 払込期日 2013年7月2日

(12) 資金の用途 過去に実施した企業買収・事業買収を目的として借入れた金融機関からの短期借入金の返済に充当する予定です。また、当社グループの事業成長を目的とした国内外における戦略投資に充当する予定です。

2. 当社株式の売出し（引受人の買取引受けによる国内売出し）

(1) 売出し株式の種類及び数 普通株式 26,000,000株

(2) 売出人 サントリーホールディングス(株)

(3) 売出方法 野村証券(株)および三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)を引受人とし、引受人の買取引受けにより売出しを行う。

(4) 売出価格 1株につき3,100円

(5) 引受価額 1株につき2,976円

(6) 売出価格の総額 80,600百万円

(7) 引受価額の総額 77,376百万円

(8) 受渡期日 2013年7月3日

3. 当社株式の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）

(1) 売出し株式の種類及び数 普通株式 6,200,000株

(2) 売出人 野村証券(株)

(3) 売出方法 国内募集及び引受人の買取引受けによる国内売出しとは別に、その需要状況等を勘案した上で、売出人が、当社株主であるサントリーホールディングス(株)より借入れる当社株式の売出しを行う。

(4) 売出価格 1株につき3,100円

(5) 売出価格の総額 19,220百万円

(6) 受渡期日 2013年7月3日